

令和6年度 学校経営ビジョン

柳井市立余田小学校



学校教育目標

余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成

柳井市教育理念～愛・夢・志を育む教育～を基盤として

- ・「自己肯定感」「他者肯定感」「地域肯定感」の育成を図ります
- ・学校・家庭・地域の力強い連携により人づくり、まちづくりを推進します
- ・生きる力の確実な育成を基盤としたキャリア教育を推進します

めざす学校像

家庭や地域とともに歩む学校 夢を育てその実現のための力を身につけさせる学校

めざす児童像

【知】 確かな学力	【徳】 豊かな心	【体】 健やかな体
楽しく学び続ける子	自他を大切にする子	たくましく生き抜く子
チ ャ レ ン ジ 目 標		
「あいてのほうをみてきく」	「きれいなことばづかい」	「まいにち うんどう」
実 践		
互見授業と学習四針で、主体的・協働的な学びを進め、確かな学力を育みます ○「わかる」「できる」喜びのある授業（ふりかえりやICTの充実） ○主体性のあるプリント学習の取組 ○語彙を増やし、表現力・思考力を育てる学習活動の充実 ・めあてと振り返りの場の充実 ・タブレットの活用 ・学習四針の実践の徹底 話を聞く、書く力を伸ばす ・家庭学習カードでの連携 ・読書活動の推進 ・全校音読の継続と充実 ・詩集「ゆうかり」の制作	温かい言葉で、自他を認め合う心を育み、自己肯定感を高めます ○相手の立場を考えた関わり方のできる温かい人間関係 ○児童主体で行う活動の充実 ○迅速な情報共有による問題の早期発見・早期対応 ・あいさつ運動の実施 ・児童主体の異学年集団の交流の場の設定や活動の推進 （余田っ子カンパニー、なぎの木班そうじ、委員会活動 など） ・地域の方との関わりや体験活動と、感謝の気持ちや誇りの醸成 ・児童理解を基盤に据えた教育活動の推進と保護者や関係機関との連携（観察、記録、対話、情報交換）	児童主体の活動で、健康な体づくりの習慣化と危機管理意識の向上を図ります ○健全な心身の育成と命を大切にする取組 ○運動に親しみ、課題を意識した体力づくりの取組 ○家庭や地域と連携した健康づくりや危機管理意識の向上 ・外遊びの充実（児童による企画を中心に、教師も一緒に楽しむ） ・一輪車、持久走、縄跳びなど、継続的な取組による体力づくり（体力面の家庭学習） ・メディアコントロールなど健全な生活習慣の確立 ・児童主体の遊具安全点検

めざす教職員像

○ 教育信条や教育技術をさらに向上させるために、自己を磨き続ける教職員	○ 客観的な事実に基づいて児童の実態を把握し、児童理解を基盤に実践する教職員	○ 家庭や地域の方々や児童への願いを共有し、共に実現に向けて歩める教職員
○ 本校での教育実践に自信と誇りをもち、やりがいや生きがいを実感できる教職員	○ いつまでも、児童の温かい思い出に残るようなかかわり方ができる教職員	○ 家族の絆が教育実践の土台となり、家族や自分を大切にし共に成長する教職員